

2026 年 7 月 23 日  
古河機械金属株式会社

## ロックドリル・ユニック部門：EE 東北'26 に出展 ～機械事業 2 部門が合同出展し、製品力や技術力を PR～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ロックドリル部門を担う古河ロックドリル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：北川 隆行）と、当社グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：菅野 悌二）の関係会社である、ユニック東北販売株式会社（宮城県仙台市、社長：高島 朋広）は、6 月 3 日～4 日に宮城県仙台市にて開催された展示会「EE 東北'26」に合同出展しました。当ブースには 2 日間で 300 人以上が訪れ、トンネル工事業者や東北電力関連会社などに各社の製品や技術力を PR しました。



2 社合同展示ブース

### 各社の展示内容

#### 【古河ロックドリル】

油圧ブレーカ「FHB12」「FHB20」および油圧圧砕機「Vx145」の実機展示



古河ロックドリル（実機展示）

＜問い合わせ先＞

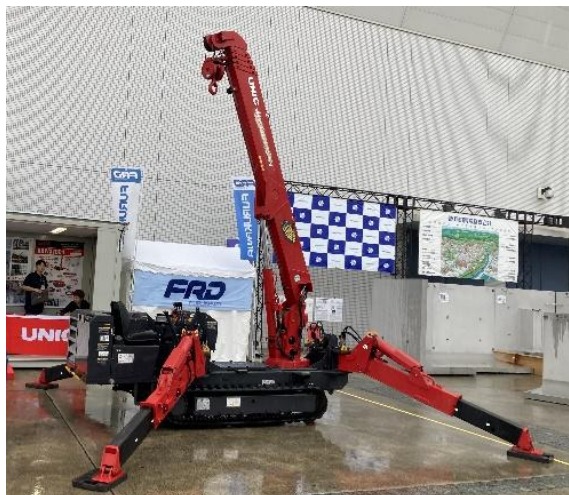
- ・お知らせに関して
- ・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501  
古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522  
古河ユニック株式会社 国内営業部営業推進課 TEL：03-6636-9524

展示した油圧ブレーカは 13 年ぶりにフルモデルチェンジした「FHB シリーズ」で、打撃力の向上と作業効率の改善を両立した製品です。内部構造の最適化により打撃性能を高めるとともに、破砕対象に応じて打撃ストロークを調整・自動制御する機能を備え、効率的な破砕作業を実現します。さらに、低騒音化や振動低減への対応により、都市土木やインフラ工事など多様な現場での使用に配慮した設計となっています。

## 【ユニック東北販売株式会社】

乗車型ミニ・クローラークレーン「URW375C4RA2」の実機展示、VR クレーン訓練システムの体験ブース



古河ユニック（実機展示）



古河ユニック（VR 体験ブース）

展示した乗車型ミニ・クローラークレーンは、屋内から不整地までトラックの入り込めない現場での活躍を想定した製品として、多くの関心を集めました。オプションの「分解仕様」を選択することで、機体をブームやアウトリガなどの主要パーツ単位に分解することが可能です。分解後の各部品は 1t 未満に抑えられており、ヘリコプターや工事用モノレール、索道などによる運搬が可能となるため、山間部など搬入が困難な現場での施工にも対応します。

## EE 東北'26 について

当展示会は、建設事業に係わる新材料、新工法、時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、新たな技術開発の促進と良質な社会資本の整備を通じて、社会に寄与することを目的として開催されました。

|      |                                                    |  |  |
|------|----------------------------------------------------|--|--|
| 開催日  | 2026 年 6 月 3 日～4 日                                 |  |  |
| 会場   | 夢メッセみやぎ（宮城県仙台市宮城野区）                                |  |  |
| 出展者数 | 386 出展者（団体）                                        |  |  |
| 来場者数 | 6 月 3 日：8,000 人 / 6 月 4 日：8,700 人 〈合 計〉 約 16,700 人 |  |  |

EE 東北'26HP : <https://ee-tohoku.jp/ee26/index.html>

＜問い合わせ先＞

- ・お知らせに関して
- ・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501  
 古河ロッドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522  
 古河ユニック株式会社 国内営業部営業推進課 TEL：03-6636-9524

## 【補足資料】

### ■参考リリース

ロックドリル部門：油圧ブレーカのフルモデルチェンジ機を開発・販売開始 ～『FHB』シリーズとして破砕性能と使いやすさに優れた4つのスタイルをラインナップ～

[https://www.furukawakk.co.jp/info/2025/20251218\\_fhb4.html](https://www.furukawakk.co.jp/info/2025/20251218_fhb4.html)

乗車型ミニ・クローラークレーンの機能を拡充 ～安全性・操作性の向上と分解仕様の改良～

[https://www.furukawakk.co.jp/info/2023/20230126\\_post\\_46.html](https://www.furukawakk.co.jp/info/2023/20230126_post_46.html)

### ■会社概要

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業4部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門、アーステクニカ部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：明治8年（1875年）8月

設立：大正7年（1918年）4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,883人 〈単独〉207人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp>

【古河ロックドリル株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：北川 隆行

事業内容：1914年、国産初の手持ち式さく岩機の開発が始まりで、現在はさく岩機のトップメーカーとして、油圧ブレーカ、油圧クローラードリル、トンネルドリルジャンボなど、インフラ整備、鉱山開発に不可欠なさく岩機の製造・販売を行っています。

設立：1961（昭和36）年6月

資本金：4億円

従業員数：535人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawarockdrill.co.jp>



強みの「ドリフト」をコアコンピタンスとして共通の旗印に掲げ、キャッチコピー「KEEP THE BEAT!!!」を設定し、強靱な組織を目指しています。

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：菅野 悌二

事業内容：1961年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラークレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和21）年4月

資本金：2億円

従業員数：479人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawaunic.co.jp>

【ユニック東北販売株式会社】（古河ユニック株式会社 100%子会社）

本社所在地：宮城県仙台市若林区大和町 3-2-5

代表取締役社長：高島 朋広

事業内容：ユニック製品の販売を行っています。

設立：1977年9月

資本金：1,600万円

従業員数：11人 [2026年3月31日現在]

〈問い合わせ先〉

・お知らせに関して  
・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR課 TEL：03-6636-9501

古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522

古河ユニック株式会社 国内営業部営業推進課 TEL：03-6636-9524